



会社案内
CORPORATE PROFILE



KANTO KOUN CO.,LTD.

安全・迅速・正確な港湾物流を追求し続けます

■会社理念

私たちは、お客様の要請に応えた
安全、迅速、正確な港湾物流を追求し
港湾の発展、日本の発展に貢献する



■ご挨拶

当社は大正12年初代社長大石松男が船舶荷役業を始めて以来、京浜港における港湾運送事業を通じて港湾の発展、日本の発展に寄与してまいりました。

創業以来、先人からの技術の継承と社員同士の密な連携で、安全・迅速・正確な作業を行ってまいりました。当社を取り巻く環境は大きな変化が見込まれますが、安全・迅速・正確な作業を変わず追求し続けます。

当社はお客様、関係会社の皆様と誠実に向き合いながら、京浜港の更なる発展に寄与すべく精進する所存でございますので、今後とも皆様からのお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 田 端 彰



代表取締役社長 田 中 由 香 志



■業務案内

◆コンテナターミナル業務

当社は京浜港(大井・青海・本牧ふ頭)においてコンテナターミナル業務を行っています。岸壁にある「キリン」に似た大型荷役機械「ガントリークレーン」でコンテナ船への貨物積み降ろしを行います。

コンテナヤード内におけるコンテナ蔵置では「門」の形に似たトランステナーやストラドルキャリアと呼ばれる大型特殊自動車が活躍します。

蔵置されたコンテナを岸壁に運んだり、コンテナ船から岸壁に降ろしたコンテナをコンテナヤードへ運ぶのがトラクターヘッドです。

他にもコンテナを吊り上げて積む大型フォークリフト「トップリフター」があります



ガントリークレーン



トランステナー



トラクターヘッド



ストラドルキャリア



ラッシング作業



ガントリー下作業

◆在来船業務

在来船とは貨物の形状によりコンテナで運ぶことが難しいものを運ぶ一般貨物船です。したがって在来船荷役では積込みに多くの人が携わることになります。また荷役作業が天候に左右されるのも特徴です。当社では主に東京地区で麦を、川崎地区で鋼材を運んでいます。



小麦の揚荷役作業



小麦の揚荷役作業



鋼材荷役作業



鋼材荷役作業

◆倉庫業務

輸入はコンテナヤードに陸揚げされたコンテナから、貨物の特性に合わせて様々な荷役機器や人員を使用することにより、お客様の貨物を出します。出した貨物はドライ倉庫や冷凍倉庫、低温倉庫に蔵置します。また、ニーズに合わせてトラックに出庫します。輸出は、トラックで入庫された貨物を計画書に合わせてコンテナに詰めます。



バン詰め作業



倉庫内作業

沿革

昭和25年	1950年	関東船舶荷役株式会社設立 代表取締役社長 大石松男 本社:神奈川県川崎市浜町一丁目29番地 船内荷役作業、沿岸荷役作業を開始
昭和26年	1951年	船内荷役事業〔京浜(横浜)港2種第1005号〕を登録
昭和30年	1955年	沿岸荷役事業〔京浜(横浜)港4種第121号〕を登録
昭和33年	1958年	代表取締役社長 大石松男が逝去 代表取締役社長に大石義光が就任
昭和38年	1963年	船内荷役事業(京浜港2種第2号)免許取得 沿岸荷役事業(京浜港4種第3号)免許取得
昭和40年	1965年	大石義光社長が関東海運局長より海事功労者を受賞
昭和45年	1970年	本社社屋完成に伴い本社を東京都港区海岸二丁目2番11号に移転
昭和46年	1971年	東京港大井ふ頭においてコンテナ荷役作業を開始
昭和47年	1972年	大石義光社長が運輸大臣より海事功労者を受賞
昭和48年	1973年	代表取締役社長 大石義光が逝去 代表取締役社長に田端彰が就任
昭和49年	1974年	田端彰社長が関東海運局長より海事功労者を受賞
昭和55年	1980年	田端彰社長が運輸大臣より海事功労者を受賞
昭和58年	1983年	株式会社関東サービスをグループ企業にする
昭和59年	1984年	田端彰社長が天皇陛下主催の秋の園遊会に招待される
昭和60年	1985年	港湾荷役事業(京浜港港湾荷役第2号)の免許を取得 田端彰社長が労働大臣より労働行政関係功労者を受賞
昭和61年	1986年	社名を「関東港運株式会社」に変更 横浜本牧D-5コンテナターミナルにおける作業を開始
平成元年	1989年	田端彰社長が大喪の礼に参列 田端彰社長が藍綬褒章を受章
平成13年	2001年	関東企業株式会社をグループ企業にする
平成14年	2002年	KTS(港湾荷役手配支援システム)の開発
平成21年	2009年	代表取締役会長に田端彰が就任 代表取締役社長に田端肇が就任
平成22年	2010年	田端彰会長が旭日双光章を受章
平成23年	2011年	株式会社オーシャンライフとKSセーフティジャケットの共同開発
平成27年	2015年	青海営業所でISO9001を取得
平成30年	2018年	田端肇社長が関東運輸局長より海事功労者を受賞
令和 2年	2020年	創立70周年
令和 3年	2021年	港運部大井でISO9001を取得
令和 6年	2024年	代表取締役社長に田中由香志が就任



大石松男



大石義光



港湾運送事業者免許状



田端彰社長
藍綬褒章受章



KSセーフティジャケット

■ 会社概要

社 名 関東港運株式会社
本 社 〒105-0022
東京都港区海岸二丁目2番11号
TEL:03-5442-0381(代表)
FAX:03-5442-0389

設立年月日 1950年(昭和25年)10月2日

資 本 金 100,000,000円

役 員	代表取締役会長	田端 彰
	代表取締役社長	田中 由香志
	取締役 常務執行役員	飯田 武幸
	取締役 常務執行役員	松倉 充
	取締役 常務執行役員	中村 和幸
	取締役	田端 諒
	監査役	上田 真治
	常務執行役員	本間 聡
	執行役員	宮井 俊勝
	執行役員	西江 一也
	執行役員	清川 幸将
	執行役員	市之宮 宏一
	執行役員	林 正人

事業の種類 1.港湾荷役事業
2.港湾運送関連事業
3.不動産の賃貸事業
4.荷役機械・設備等の賃貸事業
5.其の他前各号に付帯する一切の業務

主要得意先 株式会社宇徳
鈴江コーポレーション株式会社
株式会社二葉
JFE物流株式会社
株式会社上組
株式会社大森廻漕店
望月海運株式会社

事 業 所 港運部
〒140-0003
東京都品川区八潮二丁目3番10号
TEL:03-3790-0973
FAX:03-3790-0974

青海営業部

〒135-0064
東京都江東区青海三丁目1番1号
TEL:03-3529-3600
FAX:03-3529-3620

横浜支店

〒231-0811
横浜市中区本牧ふ頭3番地
本牧オペレーションセンター2号館
TEL:045-622-2381
FAX:045-622-6890

横浜支店 川崎営業所

〒210-0869
川崎市川崎区東扇島22番地2
TEL:044-266-8833

関 連 会 社 株式会社関東サービス

〒105-0022
東京都港区海岸二丁目2番11号
TEL:03-5442-0391
FAX:03-5442-0393

関東企業株式会社

〒143-0001
東京都大田区東海五丁目5番地18
大井海貨上屋3号棟
TEL:03-6691-0106
FAX:03-3799-4740





関東港運株式会社

〒105-0022

東京都港区海岸二丁目2番11号

TEL：03-5442-0381（代表）

FAX：03-5442-0389